

1]

全自剣連第1号  
令和7.10.1

各 基 地 司 令  
各 部 隊・機 関 等 の 長 殿  
各 駐 屯 地 司 令

全国自衛隊剣道連盟

会長 杉本 正彦



### 第51回全国自衛隊剣道大会開催について(通知)

仲秋の候、貴台におかれましては益々御清祥の段、慶賀に存じます。

さて、この度「第51回全国自衛隊剣道大会」を別紙により、開催する事になりました。

つきましては、隊務御多忙中とは存じますが、自衛隊剣道振興発展のため、選手等の

派遣方をお願い致しますとともに、御指導御鞭撻を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

添付書類:別紙「第51回全国自衛隊剣道大会実施要領」

1  
全自剣連第2号  
令和7・10・1

関係者各位 殿

第51回全国自衛隊剣道大会委員長

令和7年度第51回全国自衛隊剣道大会要項について（連絡）

標記について、別紙のとおり連絡するので周知徹底をお願いする。

添付書類：別紙「令和7年度第51回全国自衛隊剣道大会要項」

令和7年度第51回全国自衛隊剣道大会要項

1 試合区分

- (1) 団体戦I部、団体戦II部、女子団体戦  
(基地・駐屯地及び部隊単位、混成可)
- (2) 個人戦 (男子6段以上の部、5段以下の部、女子の部)

2 大会日程

令和8年2月7日(土)

0920	選手集合完了
0930	開会式
0945	演武
1015	個人戦
1400	団体戦(個人戦終了後)
1630	団体戦1回戦終了(1日目終了)
1800	懇親会

令和8年2月8日(日)

0800～0900	親善稽古(三宅記念体育館の開館は0700)
0930	試合開始(団体戦)
1500	試合終了
1530	大会終了

3 場所

東京都練馬区大泉学園町 自衛隊体育学校 球技体育館(三宅記念体育館)

アクセス: 東武東上線及び東京メトロ有楽町線和光駅下車徒歩20分

駐屯地内へのタクシーの乗り入れが可能(下車地点3番)

4 試合方式

団体戦及び個人戦とともに、トーナメント戦とする。

5 試合要領等

(1) 審判

全日本剣道連盟試合・審判規則及び同細則及び運営要領による。

但し、全日本剣道連盟がさだめる「感染予防ガイドライン」(令和6年9月1日)及び「剣道試合・審判・運営要領の手引き」(令和6年9月1日改訂)によるものとする。

## (2) 試合会場数

試合会場は、6個試合会場とする。

## (3) 団体戦I部、団体戦II部、女子団体戦

## ア チーム編成

## (ア) 団体戦I部(年齢・性別の制限なし)

参加申込で登録された監督1名、選手5名、補欠2名とする。

監督は選手または補欠を兼務できる。

## (イ) 団体戦II部(選手・補欠は令和8年4月1日以前で45歳以上の男子)

参加申込で登録された監督1名、男子選手3名、補欠1名とする。

監督は選手または補欠を兼務できる。

## (ウ) 女子団体戦(選手・補欠は女子とし年齢制限なし)

参加申込で登録された監督1名、選手3名、補欠1名とする。

監督は選手または補欠を兼務できる。

(エ) 監督は、異なる団体戦に出場するチームの監督を兼務できるが、選手・補欠としての登録はいずれか1個チームに限るものとする。

(オ) 団体戦I部と団体戦II部、女子団体の選手・補欠の重複登録は認めない。

(カ) 各団体戦において混成チームを編成する場合は、別紙第2「混成チーム編成申請書」で大会会長に申請すること。

混成チームは、団体戦の編成が不可能な場合に限り認める。

混成チームは、試合に出場する選手のうち2名は同じ都道府県内に所在する駐屯地・基地所属であること。(団体戦I部、同II部、女子団体戦共通)

大会期間中に、負傷等によりチーム編成ができない場合は、大会本部の判断による。

イ 試合は、4分間3本勝負とし、勝敗の決しない場合は引き分けとする。

ウ チームの勝敗は、勝者数、総本数の順とし、いずれも同数の場合は、代表者戦とする。

エ 代表者戦の選手は任意とし、4分間1本勝負で行う。時間内に勝敗が決しない場合は判定とする。

準決勝以降は、4分間1本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は3分間区切りで勝敗の決するまで行う。

## オ その他

団体戦の参加チームが増えた場合、試合時間を短縮することがある。

## (3) 個人戦

ア 6段以上の部及び女子の部は、チーム毎の人数制限は行わない。

イ 男子5段以下の部は、団体戦I部出場1個チーム以下は2名までとし、1個チーム1名増える毎に1名参加できるものとする。団体の戦同一チームからの複数参加も可能とする。

ただし、「混成チーム」は、この項の団体戦出場チーム数の扱いとしない。

(混成チームに当該駐屯地・基地及び部隊の名前があつても、個人戦男子5段以下の選手増加は認めない。)

ウ 個人戦は、3分間3本勝負とし、勝敗の決しない場合は、3分間1本勝負の延長戦をおこない、勝敗が決しない場合は判定とする。

エ 準決勝以降は、時間内に勝敗が決しない場合、延長戦3分間区切りの1本勝負で勝敗の決するまでおこなう。

## (4) 申し込み

参加を希望するチームは、付紙第1「第51回全国自衛隊剣道大会参加申込書」により、令和7年12月12日（金）までにメールで申し込むこと  
メールの送付先：info@zenjikendo.org（以下、メール送付先同じ）

## (5) 選手変更

- ア 令和7年12月19日（金）までにメールで変更の届け出を行うこと。
- イ 上記以降の選手変更については、付紙第2「選手変更届出」を令和8年2月6日1400の監督会議までに直接またはメールで大会本部に提出すること。
- ウ 選手変更届出提出以降は、補欠からの交代以外認めない。

## (6) オーダー表の作成、持参及び提出

各チームは、次のとおり、オーダー表を作成持参し、令和8年2月7日（土）0900までに各試合場の審判主任に提出すること。

## ・ 団体戦 I 部

チーム名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
朝霞 A	和光	志木	新座	大泉	池袋
	-12cm-	-12cm-	-12cm-	-12cm-	-12cm-

72cm

## ・ 団体戦 II 部、女子団体戦

チーム名	先鋒	中堅	大将
朝霞 A	和光	新座	池袋
	-12cm-	-12cm-	-12cm-

72cm

## ・ 混成チーム

チーム名	馬朝 混霞 成練					
		-12cm-	-12cm-	-12cm-	-12cm-	-12cm-

72cm

- 注： 1 チャート用紙を使用されたい。  
 2 記入は枠内に大きく楷書で黒書きされたい。  
 3 混成チームは必ずどことどこの混成かを入れること

## (8) 抽選

試合組み合わせの抽選は、連盟事務局で行う。

## (9) 名札の着用要領

名札の所属団体名は、参加申し込みをした基地・駐屯地名、または部隊名とし、その他は認めない。（混成チームの場合は所属団体名の名札とする）

## 6 総会及び監督者会議

### (1) 日時

令和8年2月6日（金） 1400～1500

### (2) 場所

自衛隊体育学校（三宅記念体育館）

### (3) 議題

ア 大会全般説明

イ 連絡事項

ウ その他質疑応答

注：極力参加のこと。

## 7 審判員

### (1) 審判会議

ア 日時

令和8年2月7日（土） 0900～0925

イ 場所

大会会場内

ウ 内容

審判長所定

### (2) 服装

剣道試合・審判規則による。

### (3) 6段以上の保有者調査

各部隊及びチームは、令和7年12月1日現在の6段以上の保有者を付紙第3「6段以上の保有者調査」により、令和7年12月12日（金）までに報告されたい。

## 8 連盟表彰（感謝状・顕彰状）

次の各号に該当する表彰対象者のいるチームは、付紙第4「連盟表彰（感謝状・顕彰状）推薦書」により令和7年12月12日（金）までにメールで申請すること。

### (1) 感謝状

令和8年12月31日までに定年を迎える方のうち、全国自衛隊剣道連盟に多大なる功績を残し、役員、審判、監督及び選手として10回以上（基準）大会に参加している方

### (2) 顕彰状

本大会を含め、審判、大会支援、監督及び選手として参加累計が16回目に該当する方

## 9 新型コロナウイルス感染症対策等

### (1) 新型コロナウイルス感染対策

各チームは、全日本剣道連盟がさだめる「感染予防ガイドライン（令和6年9月1日）」を遵守するほか、以下による。

大会参加者全員に対し、会場入場時に検温と問診を実施し、異常のある者は会場及びその周辺への立ち入りを禁止する。

### (2) スポーツ傷害保険

極力、加入することが望ましい。

## 10 懇親会

2月7日（土）18:00から隊員クラブにおいて実施する。

参加希望者のいるチームは、付紙第9「親睦会参加申込書」により申し込むこと。

## 11 管理事項

### (1) 参加費

ア 団体戦Ⅰ部 1チーム：22,000円

イ 団体戦Ⅱ部 1チーム：10,000円

イ 女子団体戦 1チーム：10,000円

ウ 個人戦 1名：2,500円

エ 振込先 埼玉りそな銀行 和光支店

口座名義：全国自衛隊剣道連盟

代表者 渡邊 好章（わたなべ よしあき）

口座種類：普通

口座番号：3982542

オ 振込締切 令和7年12月5日（金）まで（期日厳守）

カ① 参加費は、必ずチーム名（監督名等個人名は不可）を頭に明記して振り込むこと。

② 振り込み終了後、速やかに、付紙第5「振込明細一覧」を作成し、メールで送付すること。郵送での送付は禁止する。

③ 令和7年12月12日以降に参加を取りやめた場合、返金は行わない。

④ 領収書は大会受付時に手渡す。

### (2) 大会運営経費

大会運営に関する経費は、大会参加費による。

### (3) 宿泊及び給食

#### ア 宿泊

外来宿舎に依頼しているが、教育・訓練が優先され、宿泊可能数に制限があるので了承されたい。

（期間：令和8年2月5日（木）～令和8年2月9日（月）を基準）

尚、業務の関係上、部隊からの連盟に対する電話による調整は受付ない。用件は、メールで問い合わせされたい。

問い合わせ先アドレス info@zenjikendo.org

イ 給食

(ア) 役員及び審判員、勤務員の大会当日の昼食（弁当）は、大会本部で準備する。

(イ) 朝霞外来宿舎に宿泊希望チームは、付紙第6・7を令和7年1月5日  
 (金)までにメールにて送信する。

(ウ) 給食通報は連盟で一括して申し込むので、宛先を「業務隊長 殿」で作成し、  
 令和7年1月19日(金)までに事務局に提出されたい。(郵送可)

\*その際、各部隊毎にすることなく、代表者がチーム分、取りまとめて提出

ウ 弁当

大会当日、昼食（有料弁当）を希望するチームは、付紙第8「昼食（有料弁当）希望表」により、令和8年1月16日（金）までにメールで申し込むこと。

代金は、大会受付時に徴収する。

(4) 車両

ア 私有車乗り入れは、事前に連絡されたい。

(私有車の乗り入れは、駐車場及びステッカーの数に制限がある。)

※ 駐屯地警備規則により、私有車の宿泊は一切禁止となっている。

イ 体育学校玄関前・試合会場体育館玄関前及び外柵警備線沿い全て駐車禁止  
 (事務局で受付時に別途指定する場所に駐車すること。)

(5) 服務規律の維持

指揮官は服務規律の維持を図り、卑しくも剣道理念に反する行為の発生を防止  
 するため、以下の事項を厳守及び注意されたい。

ア 飲酒に起因する事故防止（特に営内での飲酒厳禁）

イ 身分証明書の紛失

ウ 指定場所以外へのゴミ捨ての禁止

エ ビンや空き缶に、たばこの吸い殻を捨てるなどの禁止

オ 体育学校内の喫煙場所は、庁舎北側駐車場の喫煙所1カ所のみ。

(6) 携行品

ア 自衛官診療証

イ 紅白目印

ウ 団体戦オーダー表

エ 朝霞駐屯地宿泊部隊はシーツ・枕カバー

(7) 剣道具等の発送

〒178-8501

東京都練馬区大泉学園町自衛隊体育学校

球技体育館事務室瀧山健太 宛 内線8-37-4643

NTT 048-460-1711 (内線4643)

## 1.2 選手団等による大会支援

### (1) 会場設営及び撤収

ア 会場設営：令和8年2月6日（金）0900～ 各チーム3名以上

イ 会場撤収：令和8年2月8日（日）閉会式終了後 全員

### (2) 試合場係員

係員については、各部隊と個別に調整する。

個人戦のみに出場する選手で、試合終了者に係員をお願いすることがある。

尚、係員については当日の昼食を準備するので、弁当（有料）の申し込みから除くこと

### (3) 大会運営係員及び試合場係員については、別に示す時間までに、大会本部に集合すること。

## 1.3 その他

### (1) 令和8年2月5日（木）から事務局は体育学校球技体育館事務室に移る。

なお、大会参加受付は、原則課業時間内とする。（0830～1715）

課業時間外に受付にくるチームは事前に調整されたい。

### (2) 令和8年2月5日（木）から大会前日までの間、0820～0835体育学校の朝礼のため敷地内の出入を禁止する。

### (3) 大会当日試合場から体校剣道場までを、屋外を裸足のまま移動しているチームを散見する。スリッパを持参する等の処置をお願いする。

### (4) 大会日は昼食のための休憩時間は設けない。

### (5) 監督の服装は、制服、剣道着又は私服（上衣、ネクタイ着用）とする。

### (6) 竹刀の計量

ア 令和8年2月6日（金）1300～（試合会場内）及び試合当日0800～

イ 竹刀計量で、柄を水で濡らしたり、異物を入れたりの不正行為を発見したならば、そのチームの出場を停止する。

ウ 竹刀の基準

	対象	一刀の場合	二刀の場合	
			大刀	小刀
長さ	男女共通	120cm以下	114cm以下	62cm以下
重さ	男性	510g以上	440g以上	280～300g
	女性	440g以上	400g以上	250～280g
太さ	男性	先端部 最少直 ちくと う	26mm以上	25mm以上
			21mm以上	20mm以上
	女性	先端部 最少直 ちくと う	25mm以上	24mm以上
			20mm以上	19mm以上

※ チーム・関係者に対して細部連絡事項の徹底をお願いする。

徹底が行われない場合は次回の大会参加を断る。

以上

## 第51回全国自衛隊剣道大会参加申込書（団体戦I部および個人戦）

チーム名

事務担当者所属

階級氏名

電話番号

順位	性別	段位	氏名	ふりがな	年齢	階級	参加回数	出身校
監督								
先鋒								
次鋒								
中堅								
副将								
大将								
補欠								
補欠 (監督兼務)								
個人戦								
個人戦								
個人戦								
個人戦								
個人戦								

- ※注 1、チームの編成は、オーダー表提出時をもって決定とする。  
 2、参加申込み書のメンバー変更は、細部通知の変更届でお願いする。  
 3、参加回数は、本大会を含んだ数を記入されたい。  
 4、プログラム記載のため、正確に明記記入されたい。  
 5、出身校は略記されたい。  
 6、監督が二人目の補欠を兼務する場合は、「補欠(監督兼務)」欄に記入されたい。

第51回全国自衛隊剣道大会参加申込書（団体戦Ⅱ部および女子団体戦）

チーム名 \_\_\_\_\_

事務担当者所属 \_\_\_\_\_

階級氏名 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

**団体戦Ⅱ部**

順位	段位	氏名	ふりがな	誕生日	階級	参加回数	出身校
監督							
先鋒							
中堅							
大将							
補欠							

**女子団体戦**

順位	段位	氏名	ふりがな	年齢	階級	参加回数	出身校
監督							
先鋒							
中堅							
大将							
補欠							

- ※注
- 1、チームの編成は、オーダー表提出時をもって決定とする。
  - 2、参加申込み書のメンバー変更は、細部通知の変更届でお願いする。
  - 3、参加回数は、本大会を含んだ数を記入されたい。
  - 4、プログラム記載のため、正確に明記記入されたい。
  - 5、出身校は略記されたい。
  - 6、監督が選手・補欠を兼務する場合は、選手・補欠欄に記入されたい。

付紙第2-1

## 選手変更届 第51回大会用

チーム名 \_\_\_\_\_

監督名 \_\_\_\_\_

(Tel) \_\_\_\_\_

## 団体戦I部

(変更前)

順位	氏名	階級等
監督		
先鋒		
次鋒		
中堅		
副将		
大将		
補欠		
補欠 (監督兼務)		

(変更後)

順位	フリカナ 氏名	階級等	参加回 数	出身校
監督				
先鋒				
次鋒				
中堅				
副将				
大将				
補欠				
補欠 (監督兼務)				

## 個人戦



順位	氏名	階級等
個人戦		



順位	フリカナ 氏名	階級等	参加回 数	出身校
個人戦				

## 選手変更届 第51回大会用

チーム名 \_\_\_\_\_

監督名 \_\_\_\_\_

(Tel) \_\_\_\_\_

## 団体戦Ⅱ部

(変更前)

	氏名	階級等
監督		
先鋒		
中堅		
大将		
補欠		

(変更後)

	フリカナ 氏名	階級等	参加回 数	出身校
監督				
先鋒				
次鋒				
中堅				
中堅				

## 女子団体戦

(変更前)

No.	氏名	階級等
監督		
先鋒		
中堅		
大将		
補欠		

(変更後)

No.	フリカナ 氏名	階級等	参加回 数	出身校
監督				
先鋒				
中堅				
大将				
補欠				

## 6段以上の保有者調査

駐屯地・基地名

## 連盟表彰（感謝状・顕彰状）推薦書

チーム名：\_\_\_\_\_

届出人氏階級：TEL (8-) \_\_\_\_\_

所属部隊 部課等名	TEL (8-)						
階級 (昇任年月)		ふりがな 氏名					
入隊年月 (感謝状推薦者のみ)	年 月	(生年月日)	(昭和 年 月 日)				
定年退職後のご住 1 感謝状の推薦者による全国自衛隊剣道連盟に対する功績の概要(感謝状推薦者のみ)							
2 感謝状及び顕賞(16回以上の出場者)推薦者の大会参加状況(出場した大会に、 <input type="radio"/> 印をつける。)							
第6回	第11回	第16回	第21回	第26回	第31回	第36回	第41回
第7回	第12回	第17回	第22回	第27回	第32回	第37回	第42回
第8回	第13回	第18回	第23回	第28回	第33回	第38回	第43回
第9回	第14回	第19回	第24回	第29回	第34回	第39回	第44回
第10回	第15回	第20回	第25回	第30回	第35回	第40回	第45回
第48回	第49回	第50回	第51回				

注：各記入事項は、連盟内規に基づく選考及び表彰文記載の資料とするので、正確  
及び明瞭に記述されたい。

## 振込明細一覧

チーム名:

作成年月日			
振込年月日			
取扱金融機関			
振込金額			
振込金額内訳	団体 女子 合計	チーム 名 名	円 円 円

入金後速やかの作成し送付してください。

## 宿泊・給食予定表

チーム名: \_\_\_\_\_

代表者氏階級: \_\_\_\_\_ TEL (8-) \_\_\_\_\_

区分 項目 △	給食予定人員及び日時			
	1 給食予定日時	日	ヒ食	及び
朝霞駐屯地 に宿泊しな いチーム	(1) 幹 部 × 名 (2) 曹 士 ア 営外者 × 名 イ 営内者 × 名 合 計			日ヒ食
				名

区分 項目 △	宿泊・給食予定人員及び日時			
	1 宿泊・給食予定日時	ア	～	ア
朝霞駐屯地 に宿泊する チーム	日 ヒ食 ユ			日 ヒ食まで ユ
(駐屯地に宿泊す るチームとは連盟 より調整があつた チーム) ※駐屯地内の部隊 に宿泊するチーム	2 宿泊・給食予定人員 (1) 幹 部 × 名 (2) 曹 士 ア 営外者 × 名 イ 営内者 × 名 合 計	(女性 名含む)	(女性 名含む)	(女性 名含む)
				(合計 名含む)

\* 備考  
駐屯地内の部隊  
に宿泊を調整して  
いるチームは記入  
部隊名:

注: 1 ア・ヒ・ユに○印をつけること。

2 大会当日の弁当(有料600円)の希望は、付紙第8により申し込まれたい。

契食の細部が確定している場合は付紙8を作成してメールで連絡してください。

**全国自衛隊剣道大会給食依頼表(確定)**

チーム名 \_\_\_\_\_

R8年2月5日～2月9日(朝)まで

区分	2月5日(木)			2月6日(金)			2月7日(土)			2月8(日)		
	ア	ヒ	ユ	ア	ヒ	ユ	ア	ヒ	ユ	ア	ヒ	ユ
幹部												
當外曹・士												
當内曹・士												
合計												

区分	2月9(月)		
	ア	ヒ	ユ
幹部			
當外曹・士			
當内曹・士			
合計			

## 昼食（有料弁当）希望表

チーム名：  
  

代表者氏階級： TEL (8 - )

	<p>_____ 個 ×600円 2月7日（昼食） _____ ¥</p>
--	-----------------------------------------------

	<p>_____ 個 ×600円 2月8日（昼食） _____ ¥</p>
--	-----------------------------------------------

\* 代金については、受付時に徴収します。

## 親睦会参加申込書

チーム名

事務担当者所属

階級氏名

電話番号

該当するところに○をつけること。称号段位は「鍊6」のように記入すること

区分	性別	称号段位	氏名	年齢	階級
役員	監督	審判	選手	男 女	
役員	監督	審判	選手	男 女	
役員	監督	審判	選手	男 女	
役員	監督	審判	選手	男 女	
役員	監督	審判	選手	男 女	
役員	監督	審判	選手	男 女	
役員	監督	審判	選手	男 女	
役員	監督	審判	選手	男 女	
役員	監督	審判	選手	男 女	
役員	監督	審判	選手	男 女	
役員	監督	審判	選手	男 女	
役員	監督	審判	選手	男 女	

注意

1. 懇親会費は、当日徴収する(4000円前後)
2. キャンセルは2月4日(水)までに事務局に連絡すること  
無断キャンセルの場合は、全額徴収する。
3. 途中から参加した場合も、全額徴収する。

## 混成チーム編成申請書

第51回全国自衛隊剣道大会大会会長 殿

申請者

1. 所属 \_\_\_\_\_
2. 階級・氏名 \_\_\_\_\_
3. 連絡先 \_\_\_\_\_
4. 参加種目 団体戦Ⅱ部・女子団体戦 (いずれかに○をつける)
4. 混成する駐屯地・基地、部隊名 (選手の駐屯地・基地、部隊名を全て記入)

5. 混成チーム編成理由 \_\_\_\_\_

6. 編成するチーム

チーム名								
	性別	年齢	称号 段位	出場回 数	氏名	所属駐屯 地・基地	階級	出身校
監督					.....			
大将					.....			
副将					.....			
中堅					.....			
次鋒					.....			
先鋒					.....			
補欠					.....			

注意

- 1 混成チームの編成は、昨今の剣道人口の減少により、団体戦の編成が難しい場合や、大会の趣旨である「自衛隊剣道の技能の向上及び隊員相互の融和団結」に沿っていること。
- 2 混成チームを編成する理由及び編成を大会本部で審議し、所謂「勝敗に拘った抜チーム」的な混成チームは認めない。